



ラブクラブ

～私たちの活動日誌～

Vol.15 水無月句会

私たちは俳句誌「野火」主宰の菅野孝夫氏（俳人協会評議員）を指導者に仰ぎ、会員11名で月1回定例の句会を開いています。その他、俳句の題材を求める旅行「吟行」や「野火」への投句など、幅広い活動をしています。

俳句は世界で一番短い文芸です。器は小さくても「あらうみや佐渡に横たふ天の川」のように雄大な景色を詠むこともできます。句会は、それぞれ近作5句を持ち寄って互選をし、批評をし合い、主宰の指導を受けて楽しめます。ルールや文法は実作をしながら自然に学ぶことができます。初心者もベテランもなく、自然や身近な暮らしを詠み、思ったことを言い合います。現在会員は20代から80代まで幅広く、ファーストネームで呼び合いながら和気あいあいと活動しています。

俳句は5・7・5の17音で行う言葉遊びです。紙1枚、鉛筆1本で誰でも楽しめます。興味のある方は、第2日曜日の午後、公民館の句会をのぞきにお越しください。初心者大歓迎です。

活動メモ
 対象者／老若男女を問わず俳句に興味のある人
 活動日／第2日曜日 午後1時～5時
 活動場所／中央公民館
 連絡先／萩原 敏子
 ☎78-0356



あとがき

◆今月号の広報で取り上げた町制施行60周年記念式典。その中で、私も選考に関わった「ひこぎの丘」の名称発表が行われ、2名のお子さんが表彰を受けました。現在工事中の「丘」が完成すれば、新たな観光スポットになることは間違いなしです。分かりやすくして親しみやすい名称を考えてくれたお2人、ありがとうございました！◆今月号の広報と一緒に配付した「町勢要覧」も、町制施行60周年を記念して作成されたものです。掲載したマンガは町に伝わる書物「山室譜伝記」を世界初マンガ化したもの。このマンガを読んで、町の子どもたちが少しでも山室譜伝記や町の歴史に興味を持つてくれたら幸いです。（Y）

◆秋晴れの下、各地で運動会が行われました。特に、芝山小学校にとっては学校統合後初の運動会。人数も迫力もさらにパワーアップして、盛大に開催されました。◆本番用の華やかな衣装を身にもと、美しいパフォーマンスを披露した4～6年生による「マーチングパレード」。楽器などを持ち、縦・横の列を保ちながらの行進には、会場から大きな歓声が湧き起こりました。◆学校統合から約7カ月。子どもたち一人一人が、精一杯競技に取り組んでいる姿が見られ、とても頼もしく思いました。◆今年に入ってから4回も風邪を引いてしまっただけですが、皆さんはくれぐれも風邪など引かないように、温かくしてご自愛ください。（一）